令和 4 年度 定期総会議案書

日時: 令和4年5月28日(土)時間11:00~12:00

場所:WEB 開催

一般社団法人 新潟県言語聴覚士会

目 次

総会次第·	1
議事	
<審議	事項>
第1 号 詞	義案 令和3年度事業報告及び収支決算2
第2号詞	議案 県士会事務局の異動について ·····11
第3号	議案 理事会新役員の選任に関する件11
<報 告 專	事項>
報 告 1	会長・副会長等の選定及び組織体制に関する件11
報 告 2	令和4年事業計画および収支予算に関する件11
報 告 3	県士会休会に関する件17
報告 4	第 23 回日本言語聴覚学会に関する件17

一般社団法人新潟県言語聴覚士会 令和 4 年度定期総会次第

- 1. 開会宣言
- 2. 議長団選出:議長, 副議長 任命
- 3. 会長挨拶
- 4. 大会役員選出:書記. 議事録署名人任命
- 5. 定足数報告
- 6. 議事(審議事項)
 - 第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算 監査報告に関する件
 - 第2号議案 県士会事務局の異動について
 - 第3号議案 理事会新役員の選任に関する件
- 7. 議事(報告事項)
 - 報告1 会長・副会長等の選定及び組織体制に関する件
 - 報告2 令和4年事業計画および収支予算に関する件
 - 報告3 県士会休会に関する件
 - 報告 4 第 23 回日本言語聴覚学会に関する件
- 8. 議長団解任
- 9. その他
- 10. 閉会宣言
 - ※参加、不参加に関わらず総会の参加申込みと、ご欠席の場合は委任者の提出(WEB)を 5 月 23 日 (月) までにご提出ください。
 - ※総会出席時には、この総会資料をお手元にご用意ください.

(第1号議案 令和3年度事業報告および収支決算 監査報告に関する件)

令和3年度事業報告

- 1. 県士会全体 〈会長〉 佐藤厚
- (1) 新潟県リハビリテーション専門職協議会,地域包括ケア支援専門職協議会の活動に参画し、地域包括ケアシステムの推進に努めた。
- (2) (一社) 日本言語聴覚士協会, 都道府県士会と連携し情報交換を行った.
- (3) 新型コロナウィルス感染症拡大に際し、オンラインシステムを活用した活動機会の充実に努めた、
- (4) 第23回(2022年)日本言語聴覚学会の準備を進めた.
- (5) 新潟県自立支援協議会などを通し、聴覚障害児・者、精神障害領域(高次脳機能障害含む)の相談支援体制整備、及び言語聴覚士の登用について要望した。
- (6) 会員に向け、情報提供・事業説明などを行った.
- 2. 事務局 〈事務局長〉 高橋圭三

財務部 <部長> 田村俊暁

- (1) 県士会の財務管理を行った.
- (2) 会費の管理と納入督促を行った。また、未納金に対する対策を検討した。
- (3) 総会において、会計報告を行った。
- (4) 会計監査に関わる業務を行った.

総務部 <部長> 長井彩香

- (1) 定期総会を開催した.
- (2) 理事会を7回開催した.
- (3) 3 役会議を 6 回開催した.
- (4) 事務局会議を1回開催した.
- (5) 会員について、入退会など会員在籍事務を行った.
- (6) 刊行物、その他の発送および管理を行った.
- (7) 外部団体との連絡窓口として情報の整理,配信,発信を行った.
- (8) 理事編成および定款改訂による登記申請を行った.
- (9) 会員管理システムの導入を検討した.

情報調査部 <部長> 藤井知彦

- (1) 新型コロナウィルスの対策に関しての各種取り組みを調査事例として配布した.
- 3. 学術局 <学術局長> 佐藤卓也

教育研修部 〈部長〉 五十嵐武士

(1) 学術局会議を3回開催した.

- (2) 研修会を2回開催した.
- (3) 他団体, 他部局と共同し研修会を開催した.

生涯学習部 〈部長〉 小林航

- (1)(一社)日本言語聴覚士会生涯学習プログラムの基礎講座を2講座開催した.
- (2)(一社)日本言語聴覚士会生涯学習プログラムの専門講座を1講座開催した.

学術大会部 <部長> 志塚めぐみ

- (1) 第9回新潟県言語聴覚士会学術大会を、令和3年6月6日(日) 新潟テルサにて開催した.
- (2) 学術大会実行委員会を4回開催した.
- 4. 社会局 〈社会局長〉 井上真一

地域包括ケア推進部〈部長〉 本田俊一

- (1) 令和3年度新潟県介護予防活動普及展開事業に参画し、17市町村で開催された「介護予防のための地域ケア 個別会議」への助言者派遣調整を行った。
- (2) 地域ブロック代表者を中心とし、各市町村区からの介護予防事業に関わる依頼に対応した.
- (3) 地域ブロック代表者会議を開催した.

公益事業部 <部長> 蓮子浩行

(1) 関連諸機関・諸団体との連携や交流を図った.

災害対策部 <部長> 堂井真理

- (1)組織体制・支援体制の構築・連絡系統の整備に取り組んだ.
- (2) 災害時のリハビリ支援や協力体制について「新潟県災害リハビリテーション連絡協議会」や「新潟大学医学部 災害医療教育センター」など他団体と連携を図った.
- (3) 令和3年8月に「新潟県災害福祉広域ネットワーク協議会」の災害支援チーム員登録を行い、福祉・介護の視点における支援・連携協力体制の強化並びに推進に取り組んだ.
- (4) 令和4年3月「福島県沖地震」にて会員の安否状況・被害状況確認を行った.

失語症者向け意思疎通支援者養成事業推進委員会 <委員長> 田村俊暁

- (1) 失語症者向け意思疎通支援者養成事業において、新潟県と連携して事業を推進した.
- (2) 厚生労働省主催の失語症者向け意思疎通支援者養成研修講師養成研修会に会員を派遣した.
- (3) 失語症者向け意思疎通支援者養成研修の令和4年度開催に向けて体制を整えた.
- (4) 失語症者向け意思疎通支援者養成研修事業に向けて情報を発信した.

学校教育・発達支援連携委員会 〈委員長〉 鍜治山洋

- (1) 学校訪派遣事業の継続(7年目)は7校8件へ指導派遣を実施した.
- 5. 広報部 <部長> 堂井真理

編集·HP管理部 <部長> 伊藤綾子

- (1) 広報誌を年3回発行した.
- (2) ホームページにて会員への情報提供、県士会活動の啓発を行った。

外部広報部 <部長> 佐藤綾子

(1)新型コロナウィルスの影響で「県民フォーラム」「高校生の職場体験」「言語聴覚士の仕事」など企画していたものが感染拡大の予防・安全管理に配慮し中止となったが、会員向けリーフレットや会員募集案内を作成し啓発活動を行った.

貸 借 対 照 表

一般社団法人 新潟県言語聴覚士会

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

		Т	(単位:円)
科目	当 年 度	前 年 度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0	133, 486	△ 133, 486
普通預金	3, 238, 221	4, 126, 754	△ 888, 533
前払費用	66, 200	126, 620	△ 60, 420
流動資産 合計	3, 304, 421	4, 386, 860	△ 1,082,439
2 固定資産			
什器備品	1, 072, 047	218, 592	853, 455
積立資産	562, 578	487, 574	75, 004
固定資産の合計	1, 634, 625	706, 166	928, 459
資産合計	4, 939, 046	5, 093, 026	△ 153, 980
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	5, 679	0	5, 679
前受金	70, 000	320, 000	△ 250,000
預り金	2, 840	3, 977	△ 1, 137
流動負債 合計	78, 519	323, 977	△ 245, 458
2 固定負債			
該当なし	0	0	0
固定負債 合計	0	0	0
負債合計	78, 519	323, 977	△ 245, 458
水原口印 	10, 519	525, 711	△ 240, 400
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	4, 860, 527	4, 769, 049	91, 478
正味財産合計	4, 860, 527	4, 769, 049	91, 478
上"外料 <i>生</i> 口巾	4,000,027	4, 709, 049	91, 410
負債及び正味財産合計	4, 939, 046	5, 093, 026	△ 153, 980

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日 (単位:円)

本の画面接触検索 経験機の第 上級機関の第 一							(単位:円)
一部に監判連列機の形	科目		学	術	局	I	社 会 局
経営機能の際		教育研修部	生涯教育部	学術大会部	IT研修委員会	小 計	地域包括ケア推進部
(1) 監察な益							
①受政治会を							
①受抗な音音 正会検及取合音 正会検及取合音 所含度及取合音 所含度及取合音 明治性を (の実践を) の実践を対象を (ので、対象を) ので、対象を (ので、		_	_	_	_	_	_
正会規模形合管		_	_	_	_	_	_
# 会員政治会會						_	_
● 第余会員を別会費			_	_	_	_	_
①美術報告		_	_	_	_	_	_
①受政制制金			_				
①受牧等制金		244, 000	0		16, 000		300, 000
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●		_	_	50,000	_	50, 000	_
全 数利的		_	_	_	_	_	_
# 検収益		0	0	0	0	0	0
経常学校計	受取利息	0	0	0	0	0	0
② 胚常費用	雑収益	0	0	0	0	0	0
①事業費 323,395 0 674,594 698 998,687 477, 消耗品費 997 0 89,675 0 90,662 53, 接資交通費 110,996 0 107,990 0 217,286 差別 発表の重費 11,090 0 6,550 0 17,640 68, 活活業務費 7,576 0 3,710 588 11,874 130, 全職費 109,296 0 0 7,535 110 8,195 111, 会職費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	経常収益計	244, 000	0	432, 000	16, 000	692, 000	300,000
	(2) 経常費用						
接信信却費 1109.296 0 107.990 0 217.286 無骨交通費 11,080 0 6,580 0 17,640 68, 通信整理費 7,576 0 3,710 588 11,874 130, 文紅下軟料 550 0 7,835 110 8,195 11, 金織費 0 0 0 28,000 0 285,000 39, 総合費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	①事業費	323, 395	0	674, 594	698	998, 687	477, 707
新費交通費	消耗品費	987	0	89, 675	0	90, 662	53, 401
新費交通費	減価償却費	109, 296	0	107, 990	0	217, 286	0
通信運搬費			o		0		68, 020
支払手教料							130, 911
会議費 0 0 0 236,000 0 236,000 39, 蔣会費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							11, 595
諸会養 の 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							39, 000
明報教育費 0 0 0 4,260 0 4,260 0 4,260							39,000
印刷製本費							
諸함金 176,306 0 95,232 0 271,538 広報費 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							0
広報費 0 0 0 9,000 0 9,000 0 9,000 会議費 17,600 0 104,632 0 122,232 89, 交払寄財金 0 0 0 104,632 0 122,232 89, 交払寄財金 0 0 10,00							85, 730
接外費							0
会議費 17,600 0 104,632 0 122,232 89, 232 支払寄附金 0 0 0 0 0 0 0 適管理費 - - - - - - 混稅公際 - - - - - - 游外費 - - - - - - 遊信運搬費 - - - - - - 支払手数料 - - - - - - 会議費 - - - - - - 財設計算 - - - - - - 支払者附金 - - - - - - 可即關处未費 - - - - - - - - 全員管理費 - <td< th=""><th></th><th>0</th><th>0</th><th>0</th><th>0</th><th>0</th><th>0</th></td<>		0	0	0	0	0	0
支払寄附金 0 0 0 0 0 0 10,000 10,000 <td< th=""><th>涉外費</th><th>0</th><th>0</th><th>9,000</th><th>0</th><th>9,000</th><th>0</th></td<>	涉外費	0	0	9,000	0	9,000	0
#接身 0 0 10,000 0 10	会場費	17,600	0	104, 632	0	122, 232	89, 050
②管理費 一 一 一 一 一 一 一 一 日 一 一 一 一 日 </th <th>支払寄附金</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th>	支払寄附金	0	0	0	0	0	0
福税公課	雑費	0	0	10,000	0	10,000	0
祖税公際	②管理費	_	_	_	_	_	_
遊外費 旅費交通費 通信運搬費 支払手教料 会職費 音な青野会 可能教育費 日の別製本費 会員管理費 接費 日の別製本費 会員管理費 接費 日の別製本費 会員管理費 接費 日の別製本費 日の別型本費 日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日	消耗品費	_	_	_	_	_	_
旅費交通費 通信運搬費 支払手敷料	租税公課	_	_	_	_	_	_
旅費交通費 通信運搬費 支払手敷料		_	_	_	_	_	_
通信運搬費		_	_	_	_	_	_
支払事数料 - </th <th></th> <td>_</td> <td>_</td> <td>_</td> <td>_</td> <td>_</td> <td>_</td>		_	_	_	_	_	_
会職費					_	_	_
甘給会費 支払客附金		_	_	_	_	_	_
支払寄附金 - </th <th></th> <td>_</td> <td>_</td> <td>_</td> <td>_</td> <td>_</td> <td>_</td>		_	_	_	_	_	_
田刷製本費		_	_	_	_	_	_
印刷製本費		_	_	_	_	_	_
会員管理費 維費 - - - - - - 経常費用計 当期経常増減額 323,395 0 674,594 698 998,687 477, 477, 477, 477, 477, 477, 477, 477,		_	_	_	_	_	_
雑費 一 一 一 一 経常費用計 323,395 0 674,594 698 998,687 477, 当期経常増減額 △ 79,395 0 △ 242,594 15,302 △ 306,687 △ 177, 2 経常外増減の部 0 0 0 0 0 0 (1) 経常外収益計 0 0 0 0 0 0 (2) 経常外費用 0 0 0 0 0 整常外費用計 0 0 0 0 0 当期経常外増減額 0 0 0 0 0 当期在常外域額 ○ 0 0 0 0 当期一般正味財産増減額 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 正味財産期主残高 ○ <		_	_	_	_	_	_
経常費用計 323,395 0 674,594 698 998,687 477, 477, 477, 477, 477, 477, 477, 477,	会員管理費	_	_	_	_	_	_
当期経常増減額 △ 79,395 0 △ 242,594 15,302 △ 306,687 △ 177, 2 経常外増減の部 (1)経常外収益 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	雑費	_	_	_	_	_	_
2 経常外増減の部(1) 経常外収益 0	経常費用計	323, 395	0	674, 594	698	998, 687	477, 707
(1) 経常外収益 0 0 0 0 0 経常外収益計 0 0 0 0 0 (2) 経常外費用 0 0 0 0 0 経常外費用計 0 0 0 0 0 当期経常外增減額 0 0 0 0 0 当期一般正味財産增減額 △ 79,395 0 △ 242,594 15,302 △ 306,687 △ 177, 一般正味財産期主残高 — — — — — 一般正味財産期末残高 — — — — II 指定正味財産増減の部 1	当期経常増減額	△ 79,395	0	△ 242,594	15, 302	△ 306, 687	△ 177,707
経常外収益計 0 0 0 0 0 (2) 経常外費用 0 0 0 0 0 経常外費用計 0 0 0 0 0 当期経常外増減額 0 0 0 0 0 当期一般正味財産増減額 △ 79,395 0 △ 242,594 15,302 △ 306,687 △ 177, 一般正味財産期1残高 — — — — — 一般正味財産期末残高 — — — — II 指定正味財産増減の部 1							
(2) 経常外費用 0 0 0 0 経常外費用計 0 0 0 0 0 当期経常外増減額 0 0 0 0 0 当期一般正味財産増減額 △ 79,395 0 △ 242,594 15,302 △ 306,687 △ 177, 一般正味財産期首残高 — — — — — 一般正味財産期末残高 — — — — II 指定正味財産増減の部 用 1 <td< th=""><th>(1) 経常外収益</th><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></td<>	(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
経常外費用計 0 0 0 0 0 当期経常外増減額 0 0 0 0 0 当期一般正味財産増減額 △ 79,395 0 △ 242,594 15,302 △ 306,687 △ 177, 一般正味財産期首残高 — — — — — 一般正味財産期末残高 — — — — — II 指定正味財産増減の部 目標にはいまする。 日本 日本 </th <th>経常外収益計</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th> <th>0</th>	経常外収益計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額 0 0 0 0 0 当期一般正味財産増減額 △ 79,395 0 △ 242,594 15,302 △ 306,687 △ 177, 一般正味財産期首残高 — — — — — 一般正味財産期末残高 — — — — II 指定正味財産増減の部 III 指定正味財産増減の部 IIII IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額 △ 79,395 0 △ 242,594 15,302 △ 306,687 △ 177, 一般正味財産期首残高 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	経常外費用計	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高 一 一 一 一 一般正味財産期末残高 一 一 一 一 II 指定正味財産増減の部 一 一 一 一	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高 一 一 一 一 一般正味財産期末残高 一 一 一 一 II 指定正味財産増減の部 一 一 一 一	当期一般正味財産増減額	△ 79,395	0	△ 242,594	15, 302	△ 306, 687	△ 177,707
一般正味財産期末残高 ー ー ー ー ー II 指定正味財産増減の部 - - ー ー		_	_	_		_	
Ⅱ 指定正味財産増減の部		_	_	_	_	_	_
			_	_	_	_	-
ョ剂11に15cm 1	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高 一 一 一 一 一		_	_	_	_	_	_
指定正味財産期末残高 — — — — — — —		_	_	_	_	_	_
II 正味財産期末残高 — — — — — —		_	_	_	_	_	_

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日 (単位:円)

	T.					(単位:円)
科目		社	会	局		広 報 局
71 Н	公益事業部	災害対策本部	失語症者向け支援者 養成事業推進委員会	学校教育・発達支援 連 機 委 員 会	小 計	編集・HP管理部
I 一般正味財産増減の部				1/7 2 3		
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①受取入会金	_	_	_	_	_	_
②受取会費	_	_	_	_	_	_
正会員受取会費	_	_	_	_	_	_
準会員受取会費	_	_	_	_	_	_
赞助会員受取会費	_	_	_	_	_	_
③事業収益	0	0	0	0	300, 000	0
	0	0	v	0	300,000	U
④受取補助金	_	_	_	_	_	_
⑤受取寄附金	_	_	_	_	_	_
⑥雑収益	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0
経常収益計	0	0	0	0	300,000	0
(2) 経常費用					,	
		46 400	1 604 979	46 600	2 265 070	160 095
①事業費	0	46, 490	1, 694, 273	46, 609	2, 265, 079	160, 235
消耗品費	0	0	224, 298	0	277, 699	0
減価償却費	0	0	79, 289	0	79, 289	0
旅費交通費	0	0	52, 600	0	120, 620	0
通信運搬費	0	6, 490	34, 400	1,680	173, 481	2, 680
支払手数料	0	0	3, 455	385	15, 435	1, 255
会議費	0	0	285, 314	0	324, 314	9, 000
諸会費	0	30,000	0	0	30,000	0
研修教育費	0	10, 000	0	0	10,000	0
印刷製本費	0	0	135, 430	0	221, 160	128, 700
諧謝金	0	0	451, 037	44, 544	495, 581	0
広報費	0	0	0	0	0	0
涉外費	0	0	0	0	0	0
会場費	0	0	428, 450	0	517, 500	0
支払寄附金	0	0	0	0	0	0
	_					
維費	0	0	0	0	0	18, 600
②管理費	_	_	_	_	_	_
消耗品費	_	_	_	_	_	_
租税公課	_	_	_	_	_	_
涉外費	_	_	_	_	_	_
旅費交通費	_	_	_	_	_	_
通信運搬費	_	_	_	_	_	_
支払手数料	_	_	_	_	_	_
会議費	_	_	_	_	_	_
諸会費	_	_	_	_	_	_
支払寄附金	_	_	_	_	_	_
研修教育費	_	_	_	_	_	_
印刷製本費	_	_	_	_	_	_
会員管理費	_	_	_	_	_	_
維費	_	_	_	_	_	_
経常費用計	0	46, 490	1, 694, 273	46, 609	2, 265, 079	160, 235
当期経常増減額 2 経常外増減の部	0	△ 46, 490	△ 1,694,273	△ 46,609	△ 1,965,079	△ 160, 235
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
経常外収益計						
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 46, 490	△ 1,694,273	△ 46,609	△ 1,965,079	△ 160, 235
一般正味財産期首残高	_	_	_	_	_	_
一般正味財産期末残高	_	_	_	_	_	_
II 指定正味財産増減の部						+
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	_	_	_	_	_	
指定正味財産期末残高	_	_	_	_	_	_
	_	_		_	_	_
Ⅲ 正味財産期末残高						

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日 (単位:円)

						(単位:円)
科目	広 報		特	別 多		会
- 他工作日本地分の世	外部広報部	小 計	全国学会準備委員会	県士会設立20周年 記念式典準備委員会	表彰委員会	小 計
一般正味財産増減の部 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①受取入会金	_	_	_	_	_	_
②受取会費	_	_	_	_	_	_
正会員受取会費	_	_	_	_	_	_
準会員受取会費	_	_	_	_	_	
赞助会員受取会費	_	_		_	_	
		_	_	_		_
③事業収益	0	0	0	0	0	0
④受取補助金	_	_	_	_	_	_
⑤受取寄附金	_	_	_	_	_	_
⑥雑収益	0	0	0	0	0	C
受取利息	0	0	0	0	0	(
雑収益	0	0	0	0	0	C
経常収益計	0	0	0	0	0	C
(2) 経常費用						
①事業費	110, 671	270, 906	0	0	0	C
消耗品費	0	0	0	0	0	c
減価償却費	0	0	0	0	0	(
旅費交通費	0	0	0	0	0	
通信運搬費	2, 140	4, 820	0	0	0	
支払手数料	915	2, 170	0	0	0	
会議費	0	9, 000	0	0	0	
諸会費	0	0,000	0	0	0	
研修教育費	0	0	0	0	0	
						9
印刷製本費	107, 616	236, 316	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	0	0	'
広報費	0	0	0	0	0	'
涉外費	0	0	0	0	0	•
会場費	0	0	0	0	0	
支払寄附金	0	0	0	0	0	(
雑費	0	18, 600	0	0	0	
②管理費	_	_	_	_	_	_
消耗品費	_	_	_	_	_	_
租税公課	_	_	_	_	_	_
涉外費	_	_	_	_	_	_
旅費交通費	_	_	_	_	_	_
通信運搬費	_	_	_	_	_	_
支払手数料	_	_	_	_	_	_
会職費	_	_	_	_	_	_
*************************************			_			
	_	_	_	_	_	_
支払寄附金	_	_	_	_	_	_
研修教育費	_	_	_	_	_	_
印刷製本費	_	_	_	_	_	-
会員管理費	_	_	_	_	_	_
雑費	_	_	_	_	_	-
経常費用計	110, 671	270, 906	0	0	0	
当期経常増減額	△ 110,671	△ 270,906	0	0	0	
経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 110,671	△ 270,906	0	0	0	
一般正味財産期首残高	_	_	_	_	_	-
一般正味財産期末残高	_	_	_	_	_	_
指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	
	_	_	_	_	_	_
指定正味財産期首残高	1					
指定正味財産期末残高	_	_	_	_	_	_

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日 (単位:円)

						(単位:円)
科目	法 人	会 計	(事務	局)	内部取引消去	合 計
	総務部	財務部	情報調査部	小 計		
I 一般正味財産増減の部 1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①受取入会金	36, 000	0	0	36, 000	_	36,000
②受取会費	3, 719, 000	0	0	3, 719, 000	_	3, 719, 000
正会員受取会費	3, 625, 000	0	0	3, 625, 000	_	3, 625, 000
準会員受取会費	4, 000	0	o	4, 000	_	4,000
					_	
赞助会員受取会費	90, 000	0	0	90, 000	_	90,000
③事業収益	70,000	0	0	70, 000	_	1, 012, 000
④受取補助金	0	0	0	0	_	50, 000
⑤受取寄附金	0	0	0	0	_	0
⑥雑収益	9	0	0	9	_	9
受取利息	9	0	0	9	_	9
雑収益	0	0	0	0	_	0
経常収益計	3, 825, 009	0	0	3, 825, 009	_	4, 817, 009
(2) 経常費用						
①事業費	_	_	_	_	_	3, 534, 672
消耗品費	_	-	_	_	_	368, 361
減価償却費	_	_	_	_	_	296, 575
旅費交通費	_	_	_	_	_	138, 260
通信運搬費	_	_	_	_	_	190, 175
支払手数料	_	_	_	_	_	25, 800
会議費	_		_		_	569, 314
諸会費	_	_	_	_	_	30,000
研修教育費				_		
	_	_	_	_	_	10,000
印刷製本費	_	_	_	_	_	461, 736
諸謝金	_	_	_	_	_	767, 119
広報費	_	_	_	_	_	0
涉外費	_	_	_	_	_	9, 000
会場費	_	_	_	_	_	639, 732
支払寄附金	_	_	_	_	_	0
雑費	_	_	_	_	_	28, 600
②管理費	1, 190, 859	0	0	1, 190, 859	_	1, 190, 859
消耗品費	14, 310	0	0	14, 310	_	14, 310
租税公課	0	0	0	0	_	0
涉外費	0	0	0	0	_	0
旅費交通費	64, 000	0	0	64, 000	_	64,000
通信運搬費	138, 890	0	0	138, 890	_	138, 890
支払手数料	10, 525	0	0	10, 525	_	10, 525
会職費	420, 600	0	0	420, 600	_	420, 600
諾会費	5, 000	0	0	5, 000	_	5, 000
支払寄附金	0	0	0	0	_	0
研修教育費	0	0	0	0	_	0
印刷製本費	3, 080	0	0	3, 080	_	3, 080
会員管理費	0	0	0	0	_	0
維費	534, 454	0	0	534, 454	_	534, 454
経常費用計	1, 190, 859	0	0	1, 190, 859	_	4, 725, 531
当期経常増減額	2, 634, 150	0	0	2, 634, 150	_	91, 478
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	_	0
経常外収益計	0	0	0	0	_	O
(2) 経常外費用	0	0	0	0	_	0
経常外費用計	0	0	0	0	_	0
当期 経 常外增 減 額	0	0	0	0	_	0
当期一般正味財産増減額	2, 634, 150	0	0	2, 634, 150	_	91, 478
一般正味財産期首残高		_	_		_	4, 769, 049
一般正味財産期末残高	_	_	_	_	_	4, 860, 527
I 指定正味財産増減の部						2, 300, 021
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	_	0
指定正味財産期首残高	_	_	_	_	_	0
指定正味財産期末残高	_	_	_	_	_	0
	1		i e		ı	v

(注) 貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び 正味財産期末残高は合計欄に記載しております。

監査報告

私ども監事2名は、一般社団法人新潟県言語聴覚士会の令和3年度(令和3 年4月1日~令和4年3月31日)の業務執行および財産状況につき、監査を実 施いたしました。

令和3年度の決算報告書は妥当なものと認めます。

業務執行は、おおむね定款ならびに理事会決議に基づき行われていると認め ます。

令和 4 年 4 月 19 日

監事名を屋子恵子電

第2号議案 県士会事務局の異動について

県士会事務局を新潟リハビリテーション大学(村上市)から、こんの脳神経クリニック(新潟市)へ異動する.

第3号議案 理事会役員選任に関する件

一般社団法人 新潟県言語聴覚士会 新役員 (案)

理事 安達寿子 長岡西病院

阿部夕織 岩室リハビリテーション病院

五十嵐武士 いいでの里

井上真一 脳神経センター阿賀野病院

 伊原武志
 長岡赤十字病院

 落合勇人
 新潟大学大学院

 佐藤厚
 五泉中央病院

佐藤綾子 総合リハビリテーションセンターみどり病院

佐藤卓也 新潟医療福祉大学

志塚めぐみ うおの園

高橋圭三 日本歯科大学

田村和子 デイサービスセンターじゅんさい池

田村俊晓新潟医療福祉大学

堂井真理 総合リハビリテーションセンターみどり病院

長井彩香 新潟病院

蓮子浩行 こんの脳神経クリニック

長谷川史弥 白根大通病院

 本田俊一
 木戸病院

 丸山詩織
 三島病院

渡辺聖子新発田リハビリテーション病院

監事 井口光開 南魚沼市民病院

小林航 坂町病院

(報告1 会長・副会長等の選定及び組織体制に関する件)(別途説明)

(報告2 令和4年事業計画および収支予算に関する件)

令和 4 年事業計画

- 1. 県士会全体 〈会長〉 佐藤厚
- (1) 新潟県リハビリテーション専門職協議会,地域包括ケア支援専門職協議会の活動に参画し,地域包括ケアシステムの充実を図るとともに,県行政,議会との連動を図る.
- (2) (一社) 日本言語聴覚士協会、都道府県士会と連携し情報交換を行う、
- (3) 新型コロナウィルス感染症拡大下での、感染拡大防止に配慮した最大限の活動再開を図る.
- (4) 第23回日本言語聴覚学会を開催する.
- (5) 聴覚障害児・者、精神障害領域(高次脳機能障害含む)に対し、言語聴覚士の有用性や推進制への参画をアピールしていく。
- (6) 情報提供、研修機会提供など、会員への利益供与に努める.
- (7) 県民に対し言語聴覚療法、言語聴覚士の知名度拡大に努める.

2. 事務局 〈事務局長〉 高橋圭三

財務部

- (1) 県士会の財務管理を行い、活動に関する予算を執行する.
- (2) 行政書士と連携し、一般社団法人としての適切な会計業務を行う。
- (3) 一般社団法人としての適切な税金業務を行う.
- (4) 理事会において予算執行状況を報告する.
- (5) 会費納入督促と管理を行う、また、未納金に対する対策を検討する、
- (6) 定期総会において、会計報告を行う.
- (7) 会計監査に関わる業務を行う.
- (8) 令和5 年度の予算案を策定する.

総務部

- (1) 定期総会を開催する.
- (2) 理事会、その他会議を開催する.
- (3) 正会員、準会員、学生会員、賛助会員について入退会などの会員在籍事務を行う。
- (4) 刊行物、その他の発送および管理を行う、
- (5) (一社) 日本言語聴覚士協会都道府県士会連絡窓口として情報の収集および提供を行う.
- (6) 各種外部団体との連絡窓口として情報の整理、配信、発信を行う.
- (7) 新しい会員管理システムの導入を行い、会員の円滑な異動等の登録事務と情報発信を行っていく.

3. 学術局 <学術局長> 佐藤卓也

教育研修部

- (1) 学術局会議を開催する.
- (2) 研修会等を開催する.
- (3) 県内地域の勉強会関連の情報を収集し、当県士会ホームページで公開する。
- (4) 他団体、他部局と共同し研修会を開催する、
- (5) 臨床に関する相談を受け付け、対応する.

生涯学習部

- (1)(一社)日本言語聴覚士会生涯学習プログラムに関する情報を提供する.
- (2) (一社) 日本言語聴覚士会生涯学習プログラム基礎講座、および専門講座を開催する.

学術大会部

- (1) 学術大会実行委員会を組織し、令和5年度学術大会を企画、運営、開催する.
- 4. 社会局 〈社会局長〉 井上真一

地域包括ケア推進部

- (1)介護予防事業において、言語聴覚士の役割、多職種連携の必要性について啓発を行う。
- (2) 新潟県地域包括ケア支援専門職協議会, 新潟県リハビリテーション専門職協議会の活動に参画し, 他団体と協同し活動を行う.
- (3)地域ブロック代表者を中心とし、各市町村で開催される「介護予防のための地域ケア個別会議」への助言者派遣調整、介護予防事業に関わる依頼に対応する.
- (4) 新潟県30 市町村からの依頼に対応するため、地域ブロック代表者及び担い手の拡充を進める.
- (5) 地域ブロック代表者会議を開催する.

公益事業部

- (1)「長岡市すこやか・ともしびまつり」に参画する.
- (2) 関連部署と連携し「言語聴覚の日」の活動を行い、(一社)日本言語聴覚士協会に「言語聴覚の日」のイベント報告を行う。
- (3) 関連諸機関・諸団体との連携や交流を図る.

災害対策部

- (1) 災害時の会員の安否確認・連絡系統の整備・支援体制の整備を見直し、引き続きマニュアルを作成する.
- (2) 支援活動・ボランティアに携わる人材育成に取り組む.
- (3) 災害に関する情報やボランティア登録の促進にむけた情報を会員に発信する.

失語症者向け意思疎通支援者養成事業推進委員会

- (1) 失語症者向け意思疎通支援者養成事業において、新潟県、失語症友の会と連携して事業を推進する.
- (2) 厚生労働省主催の失語症者向け意思疎通支援者養成研修講師養成研修会に会員を派遣する.
- (3) 失語症者向け意思疎通支援者養成研修の必修基礎コースを令和4年度に開催する.
- (4) 失語症者向け意思疎通支援者養成研修事業に関する情報を発信していく.

学校教育・発達支援連携委員会

- (1) 学校派遣事業の継続(8年目) として10件程度の派遣を行う.
- 5. 広報局 〈広報局長〉 堂井真理

編集·HP管理部

(1) 会員への情報提供のため、年3回広報誌を発行する.

- (2) 迅速で正確な情報の発信に努め、ホームページの充実化を図る.
- (3) 新しい生活様式の中で、新入会員と県士会会員の親睦を深める取り組みを企画し開催する.

外部広報部

- (1) 言語聴覚士の普及・啓発活動を積極的に行う.
- (2) 医療・保健・福祉・教育など多様化する社会的ニーズに(公社) 新潟県理学療法士会(公社) 新潟県作業療法 士会と連携して取り組む.

令和4年度 予算案

《収入の部》 作成:2022年4月13日

項目	予算案R4	摘要
会費 正会員	3,580,000	10,000円×358名
新入会員		10,000円×20名
準会員		2,000円×1名
学生会員	0	1,000円×1名
入会金	40,000	2,000円×20名
賛助会費	70,000	10,000円×7社
3職種合同学会参加費	150,000	3,000円×50名
活動支援金		日本言語聴覚士協会
新潟県より助言者育成費の助成	300,000	新潟県より
新潟県より失語症支援者養成に関する費の委託金	1,974,000	新潟県より
20周年記念事業積立金	500,098	
災害対策積立金	62,480	
前年度繰越金	4,860,527	
収入合計	11,787,105	

収入合計	11,787,105	
《支出の部》		
項目	予算案R4	摘要
事務局	2,282,900	
総務部	977,600	
<u>通信費</u> zoom維持費		<u>約2300通×84円、切手等代10000円、モバイルwifi60000円</u> 2500円×12カ月契約、ラージミーティング10,000円×6か月
名刺作成費	10000	
印刷費		
事務用品費		カート購入
交通費		理事会、3役会議、リハ協議会、事務局内会議交通費。
性性	20000	
性 理事等直接負 他団体協力費	50000 15000	 会員費、お祝いなど
総会費用	90000	会場費64000円程度+雑費
財務部	1249300	
行政書士への外注費		1年間の行政書士委託料444000円、登記申請費用142,000円+振込手数料1500円
電子決済システム導入費		<u> 第四北越インターネットバンキング照会・資金移動サービス1,650円/月</u>
人 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	50000	 各2封筒代2000枚
日当		<u> 年2到 同 12000</u> 校 延べ266人×半日2000円:532000
		SSD、PCバッグ等
情報調査部	56000	
会員管理料		クラウド会員管理トライアル料
<u>診療報酬改定等の会議費</u>	4000 2000	
会員アンケートに必要な費用	1, 495,000	
学術局会議費		
コロナ対応備品(什器備品取得支出)	200,000	パソコン および関連備品
教育研修部	231,500	
講師謝礼		小児関連0円 嚥下関連0円 認知症関連30,000円
講師交通費	25,000 0	小児関連25,000円 嚥下関連0円 認知症関連0円
		 小児関連8,000円 嚥下・認知症関連10,000円
スタッフ日当		小児関連16,000円 嚥下・認知症関連16,000円 各4人
資料印刷費		小児関連15,000円 嚥下・認知症関連10,000円
会場費	100,000	駅まえオフィス予定
会議費		小児関連1,500円
生涯教育部 講師謝礼	222,000	 基礎講座30,000円 専門講座20,000円
講師交通費		基礎講座講師3000円 専門講座講師25,000円
講師宿泊費		専門講座講師10,000円
スタッフ交通費	8,000	
スタッフ日当	16,000	
	10,000	 駅まえオフィス予定
		駅まんオフィスアル 今年度は開催せず
実行委員会会議	122,500	2023年度大会のための会議. 5回予定. 交通費42,500円. 日当80,000円
会場費	100,000	駅まえオフィス予定
第2回リハ専門職学術大会		3年に1回開催
実行委員会会議費		5回開催・5名分 交通費25,000円 日当50,000円
<u>分担拠出費</u>	500,000 35,000	会場費等
IT研修委員会 分担拠出費		L 講師2名謝礼
日当	4,000	
通信費		郵送等
備品費	10,000	
消耗品	10,000	
社会局地域包括ケア推進部	2,380,620	
地域已括ゲア推進部	212,620	
グロググ に収有 女際 交通費		 ブロックリーダー交通費(ブロックリーダー23名分)
ブロックリーダー日当	46,000	23名1人2000円
会場費	84,000	駅前オフィス
<u> </u>		通信費·印刷費
会議日当 公 益事業部	26,000 90,000	
公益争耒市 イベント経費		 すこやかともしびまつり2日分(1日8人×日当4000円、交通費1000円)
ー イバント経見 交通費		すこやかともしびまりがとロガ(1日8人~日日4000円、文通頁1000円) 部会費
通信費		宅急便費
災害対策部	54,000	
研修会費	20,000	会議費・研修会開催費用
会議日当		12名分1人2000円
交通費 失語症者向け意思疎通支援者養成事業推進委員会	10,000 1,974,000	委員会
大 <u>商业</u> 有问 7.息心除通义该有受从争未推進安員云 研修会費		L -伝達講習会を8回開催 講師謝礼 スタッフ日当交通費
会議交通費	69,000	会議2回(1開催8名)1人1000円、理事は理事会交通費にて処理
	·	

会議日当等	500,000	会議2回(1開催8名)1人1000円
資料等印刷費等	5,000	講師養成研修会資料複写など
講師養成研修会講師派遣費用		1名分 1人交通費20,000円・宿泊費2泊18,000円
研修会補助日当	80,000	会議2回(1開催8名)1人2000円
失語症友の会打ち合わせ	60,000	現地調査時の交通費および日当 2名分
学校教育 · 発達支援連携委員会	50,000	
学派遣事業講師派遣費用	50,000	
委員交通費	0	
広報局	687,000	
編集·HP管理部	437,000	
会議費	20,000	企画会議(年3回)交通費・日当(3~4名)
HP作成費	300,000	HP作成外部委託費
印刷費	98,000	広報紙印刷代
HP運営費	19,000	
外部広報部	250,000	
会議費	20,000	外部広報企画会議(年4回)交通費・日当(2名)
通信費		リーフレット発送代
制作・印刷費		リーフレット外注+印刷代(500部)
新人交流会	20,000	スタッフ交通費・日当(ブロック代表会議と同日開催)
言語聴覚士のお仕事PR+言語聴覚の日広告費	50,000	
特別委員会	10,000	
表彰委員会	10,000	
資料作成費	10,000	
積み立て金	525,092	
設立記念事業	500,092	
災害対策積立金	25,000	
予備費	4,406,493	
支出合計	11,787,105	

(報告3 県士会休会に関する件)

定款第9条において、休会は次のいずれかに該当した場合となっている.

- (1) 留学のため
- (2) その他、理事会が正当と認めた理由のため

産休に伴う育児休暇なども(2)に当てはめ、今後認めていくこととしたい.

なお、休会する場合は、会費の未納がないこと、休会期間は年度ごとであること、休会する場合は休会申請を、 復会する場合も復会申請書を提出する事が必要である。

(報告4 第23回日本言語聴覚学会に関する件 (別途説明))

【その他 資料】

令和3年度市町村個別ケア会議 参加実績

	予定	実績		予定	実績		予定	実績
上越市	22	19	十日町市	10	10	南魚沼市	3	3
魚沼市	2	2	出雲崎町	10	10	小千谷市	6	6
燕市	2	2	三条市	(7)	0	佐渡市	10	9
新潟市	40	32	加茂市	2	1	五泉市	4	3
阿賀野市	4	3	新発田市	12	12	胎内市	9	9
村上市	6	6	粟島浦村	4	4	計	146	131

- ※ 新潟県地域包括ケア支援専門職協議会を介しての依頼があった市町村のみ記載.
- ※ 新型コロナウイルス関連による中止が15件あった.
- ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web 開催や紙面開催も行われた。

令和3年度一般社団法人新潟県言語聴覚士会 活動記録

	令和3年度一般社団法人新潟県言語聴覚士会 活動記録							
日時			会場	出席理事・監事等				
【4月】	8日	学術大会部会	Zoom	学術大会部 8名				
	20 日	第4期期末決算会計監査		名古屋,竹内,田村				
	23 日	新潟県リハビリテーション専門職協議会会議	Zoom	佐藤(厚)・佐藤(卓)・堂				
				井・井上・高橋				
	24 日	令和3年度第1回理事会	新潟市	理事·監事 12 名				
【5月】	15日	第1回全国学術大会準備委員会	新潟市					

~【5月】	15 日	令和3年度第2回理事会	新潟市	理事・監事 12 名
107,1	17日	学術大会部会	Zoom	学術大会部会8名
	18 日	第1回失語症者向け意思疎通支援事業推進会	Zoom	理事・委員8名
		議		
	22 日	第12回訪問リハ・地域リーダー会議	Zoom	堂井・斎藤
[6月]	6日	第9回新潟県言語聴覚士会学術大会	新潟市	理事・監事 参加者
				121 名
	6日	一般社団法人新潟県言語聴覚士会令和3年度定	新潟市	理事・監事 参加者
		期総会		231 名
	10 日	3 役会議	新潟市	佐藤(厚)・佐藤(卓)・
				堂井・井上・高橋
	14日	第1回訪問リハ実務者研修運営会議	Zoom	斎藤
	23 日	第2回失語症者向け意思疎通支援事業推進会 議	Zoom	理事・委員7名
	25 日	**** 新潟県リハビリテーション専門職協議会会議	Zoom	 佐藤(厚)・佐藤(卓)・
				 堂井・井上・高橋
	29 日	next STage 79号 完成		
【7月】	3日	第2回全国学術大会準備委員会	新潟市	
	6日	学術大会部会	Zoom	学術大会部8名
	12 日	新潟県リハビリテーション専門職協議会会議	Zoom	佐藤(厚)・佐藤(卓)・
				堂井・高橋
	15 日	3 役会議	新潟市	佐藤(厚)・佐藤(卓)・
				堂井・井上・高橋
	31 日	第6回北海道・東北・新潟ブロックコーディネ	Zoom	堂井
		一タ一連携推進委員会		
【8月】	6日	新潟県リハビリテーション専門職協議会会議	Zoom	佐藤(厚)・堂井・井
				上•高橋
	10日	県央地区多職種連携食支援プロジェクト会議	Zoom	斎藤
М	28日	第3回全国学術大会準備委員会	新潟市	
	28日	令和3年度第3回理事会	新潟市	理事・監事 20 名
	29日	令和3年度第1回研修会	Zoom	53 名参加
	29日	令和3年度第1回学術局会議 第2日末期以2中20本776年第一	新潟市	学術局8名
【9月】	6日	第2回訪問リハ実務者研修運営会議	Zoom	斎藤
	12日	第1回失語症者向け意思疎通支援者養成講習会	新潟市	委員8名
	15 日	第2回リハ専門職学術大会第1回準備委員会	Zoom	準備委員4名
	16 日	3 役会議	新潟市	佐藤(厚)・佐藤(卓)・
				堂井・井上・高橋
	20 日	地域包括ケア推進部 部局会議	Zoom	本田,斎藤,阿部

【10月】	2日	地域包括ケア推進部部局会議	Zoom	井上,本田,
	2日	第7回新潟県災害リハビリテーション連絡協議 会研修	Zoom	堂井
	3日	令和3年度第2回研修会	Zoom	88 名参加
	3日	新潟県地域ブロック代表者会議	Zoom	各地域ブロック代 表,理事
	8日	新潟県リハビリテーション専門職協議会会議	Zoom	佐藤(厚)・堂井・井 上・高橋
	10日	第2回失語症者向け意思疎通支援者養成講習 会	新潟市	委員7名
	16 日	第4回全国学術大会準備委員会	新潟市	
	16 日	令和3年度第4回理事会	新潟市	理事·監事 18 名
	23 日	地域包括ケア推進部 部局会議	Zoom	井上,本田, 斎藤,阿部
	23 日	共催 第 17 回障害と自動車運転に関する研究	聖篭町	97 名参加
		숲	Zoom	
	24 日	令和3年度第1回 IT サポータ研修	Zoom	全4名参加
	23 - 24	令和3年度失語症者向け意思疎通支援者指導者	東京都	委員8名
	日	養成研修	Zoom	
	26 日	第2回学術局会議	Zoom	学術局9名
	29 日	第3回訪問リハ実務者研修会運営会議	Zoom	斎藤
	31 日	第3回失語症者向け意思疎通支援者養成講習 会	新潟市	委員6名
【11月】	4日	第80号 next STage 完成		
	6日	令和3年度訪問リハ実務者研修会	Zoom	斎藤
	14日	第4回失語症者向け意思疎通支援者養成講習 会	新潟市	委員4名
	14 日	令和3年度第2回 IT サポータ研修	Zoom	全5名参加
	18日	3 役会議	新潟市	佐藤(厚)・佐藤(卓)・ 堂井・井上・高橋
	21 日	令和3年度第3回研修会	Zoom	29 名参加
	27 日	第5回全国学術大会準備委員会	新潟市	
	27 日	令和3年度第5回理事会	新潟市	理事 15 名
【12月】	2日	新潟県リハビリテーション専門職協議会会議	Zoom	佐藤(厚)・堂井・井 上・高橋
	5日	第5回失語症者向け意思疎通支援者養成講習 会	新潟市	委員7名

~【12月】	19日	第6回失語症者向け意思疎通支援者養成講習 会	新潟市	委員8名
	21 日	第2回リハ専門職学術大会第2回準備委員会	Zoom	委員4名
【1月】	20 日	3 役会議	Zoom	佐藤(厚)・佐藤(卓)・堂
				井・井上・田村・高橋
	20 日	第81号 next STage 完成		
【2月】	9日	第2回リハ職学術大会ST士会打ち合わせ	Zoom	委員5名
	10 日	新潟県リハビリテーション専門職協議会会議	Zoom	佐藤(厚)・堂井・高橋
	15 日	第3回学術局会議	Zoom	委員9名
	24 日	第2回リハ専門職学術大会第3回準備委員会	Zoom	委員4名
	24 日	新型コロナウィルス感染症にかかる意見交換会	Zoom	佐藤(厚)・堂井
	26 日	第6回全国学術大会準備委員会	新潟市	
	26 日	令和3年度第6回理事会	新潟市	理事 16 名
【3月】	18日	3 役会議	新潟市	佐藤(厚)・佐藤(卓)・
				堂井・井上・高橋
	20 日	第7回全国学会準備員会	新潟市	委員6名
	22 日	新潟県災害福祉広域ネットワーク協議会第2回	Zoom	堂井
		幹事会		
	23 日	第8回全国学術準備委員会	新潟市	
	23 日	令和3年度第7回理事会	新潟市	理事 15 名

以上